

脳神経外科領域における数理学的手法の活用を目指して

新妻邦泰

東北大医

我々は、日常的な診療を行っている際には不自由がないものの、ふとした疑問の解決を図ったり、様々な研究に取り組んだりする際には、自らの手に解決する手段がないことに気づく局面が多い。こういった時に、異なる領域の技術が大きな助けになる場合が多いが、異分野の研究者との「出会い」が無ければ物事が進まない。本発表では、これまでに数理寄りの技術での解決に取り組んだ事例や、現在抱える課題などを示し、数理の先生方と議論できれば幸いである。